

【子ども】

第1回活力元気部会の意見整理
(ポストイットのまとめ)

地域の伝統文化を
子育ての中で伝承し
ていく

漁業者の生活体験
子どもたちに

【若者・学生】

つながり・愛着

しごと

住まい

県外出身の射水市内の
大学・短大・高専・専門学
校学生の卒業後に第2
のふるさととして関わる
仕組みづくり
→在学中に地域に関わ
る仕組みづくりが必要

若い女性もどって
くるには、郷土愛を
はぐくむ教育が重要

地元就職
大学と地元企業の
連携
体験カリキュラム

空き家を利用した
学生シェアハウス

県立大の規模拡大

自治体と学生の交流
(その地区の活動 消
防団などに参加する
ことで家賃半額な
ど)

若者の出会いの場
の創出

女性の働く場の提供
その為の発信
学生向けなど

学生が住める賃貸物
件が少ない

結果、小杉駅の乗降
者でしかなく、学校の
割に若者が少ない

射水のまちを体験
学生→大人になって
思い出す→
30代、40代に来て
もらう

空き家活用→オーナ
ーチェンジ委託
・賃貸住宅
・店舗への活用

【現役世代】

地域に関わる現役世代を応援する機運を高める

現役世代の人が利用しやすい空き家の情報網を作る

【市民全般】

つながり・愛着

ふだんの日常では交わらない方々とのコミュニティを求めている

継続して行えるようなイベント(海のゴミひろいでも、マルシェでも、ロードバイクの走ろう会でも)を行って、大人のコミュニティを確立させて、射水を起点になんとなく集まる空気とかルーティンを作る
キャンプ うみで はやりそう！

イベント団体の意見交換の場
勉強会

住まい

交付金
まず皆集まる 一つになる
むずかしい？
DIYツアー

空き家活用、発生抑制
地元(集落ごと)
・出前講座
・住教育カード
集落、街の人が一つになる
結の心
そしてその村、街の得意、めだつもの
PR、SNS

小杉駅に人と街をつなぐ機能
関係人口や地域と結びついていない
定住者の宝庫
市域全体に波及させる
流れを生み出す

空き家
居住実態なくなる時点で対策に着手
数年たったら手遅れ

見本として発信
空き家バンクの発信
アドバイス コンサル
マッチング
まずは射水市から

ぐるぐるタクシー

情報

富山県のスマホ保有率
全国2位

アプリを使った
「情報伝達」を

電子回覧板の普及

双方向コミュニケーションツール

DX は「住み易さ」のための重要なツール

暮らし

【高齢者】

DX
スマホ使えない人対策
テレビ画面、CATV での
方向
YouTube での地域情
報

「誰も取り残さない」ため
のスマホ教室
(高齢者向け)

除雪を求めている人とア
ルバイトをしたい人のマ
ッチング

【企業・事業所、経営者】

誘致

創業しやすい環境づくり
企業誘致

コロナ禍だからこそ、
サテライトオフィス誘致

バイエリアへの
グランピングの誘致
(PFI方式)
民間主導で

中京方面に近さを感じて
いるので(高速により)物
流を通じての人流もある
のでは
(富山県人も多いと聞いて
いる)

経営支援

商業活性化
利便性だけでなく集客力
のある店舗
個人店舗
若年層支援

跡継ぎを探している人と
経営者になってみたい人
のマッチングアプリ

活性化

【市外在住者】

観光資源

大学の体育会
合宿誘致

二次交通を
スムーズに

美味しい料理を
食べさせる

「フットボールセ
ンター」の活用
合宿誘致

古民家ホテル
滞在ツアー

企業のインターンシップに
加え、農業・漁業体験を積
極的に発信する(古民家滞
在をセットにすると面白い
かも)

映画の誘致を
積極的に

首都圏の学生を
対象に就労体験
(農・漁)

修学旅行の誘致とそれを
通じた地方の豊かな生活
の体験(教育旅行)
→単なる観光資源だと競
争相手が多いので

PR・プロモーション

地域の個々の魅力を
ストーリーでつなぐ

ストーリーとして
発信していく

ストーリーは難しく考えず、
地域の当たり前でつなぐ

体験型の旅行

・モノを造る
・地域の人のお話を聴く
→つなぐ 地域の当たり前
→物語

仮想空間で
射水市を紹介
→訪れたい

マイクロツーリズム
4番バッテリーの周辺のし
ばい地域資源の発掘、ブラ
ッシュアップ
ライトな射水もディープな
射水も

「農業」や「まちづくり」や「漁
業」とかコンテンツを分けて、
20~30代で各チームを作
って発信材料をとってきて
もらって一括編集する仕組み
があったら、より発信力があ
がる?かもしれない

交流・体験

【その他(市)】

ターゲット層にあった
施策が必要

射水市は
「ゼロカーボンシティ」
宣言を

「自治体新電力」
会社設立